

算数オンライン塾 5月2日の問題 解説

最初の1個、奇数1つ

次の2個、偶数2つ

次の3個、奇数3つ

次の4個、偶数4つ……

というように続いていて、その各グループの最初の数はグループの番号に等しい、という規則になっています。例えば4番目のグループは偶数4つのグループで最初が4、次の5番目のグループは数が5つのグループで、最初の数は5、になっています。

(1) 50番目は $1+2+3+4+5+6+7+8+9=(1+9) \times 9 \div 2=45$ だから、10番目のグループの最初の数が10でこれが46番目、12、14、16、18です。

(答え) 18

(2)

31は奇数です。

最初が1、次が3で3個、次が5で5個、7で7個、9で9個、11で11個。

11番目のグループの数は $11+2 \times 10=31$ だから、ここで始めて出て、31番目の最初に出てきて、その後は出てきません。

したがって、 $(31-11) \div 2+1=11$ 回

(答え) 11回

(3)

1、2、3は1回、4、5、6、は2回、7、8、9は3回になっています。

したがって30回は $3 \times 30=90$ より、88、89、90だから一番小さい数は88。

(答え) 88